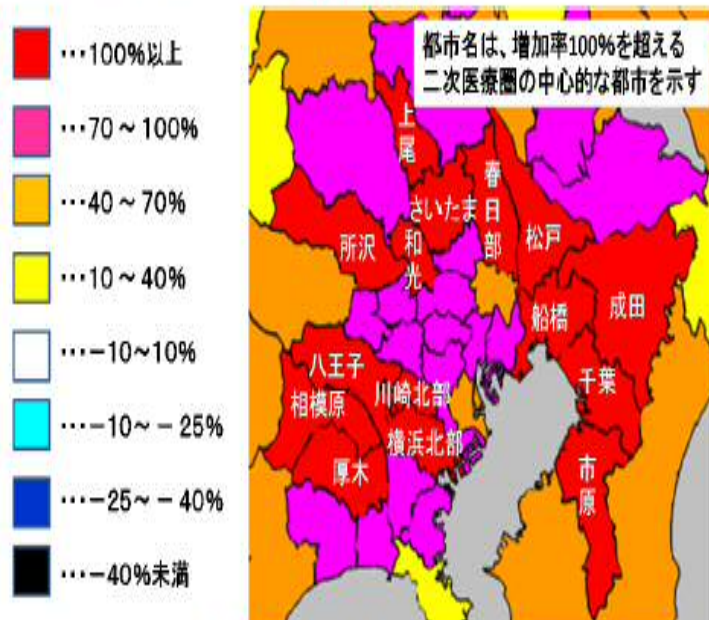


# 大都市圏の高齢化問題の顕在化

- 今後、三大都市圏の高齢化が急速に進む。
- 特に東京の近郊市の高齢化が顕著。

後期高齢者（75歳以上人口）の見通し

2010→40年東京周辺の75歳以上人口増減率



2010年から40年にかけての75歳以上人口の伸びが特に激しい、東京周辺の様子を示す。千葉県西部、埼玉県東部・中央部、神奈川県北部は、2010年から40年にかけて、75歳以上人口が100%以上増加する。

	75歳以上人口		増加数 (万人)	順位	増加率 (%)		順位
	2015年 (万人)	2025年 (万人)					
東京都	147.3	197.7	50.5	1	34.3%	11	→ 一都三県の増加数 175.2 万人
東京都区部	98.7	129.8	31.1		31.5%		
東京都市町村部	48.6	68.0	19.4		40.0%		
神奈川県	101.6	148.5	47.0	2	46.2%	3	→
大阪府	107.0	152.8	45.8	3	42.8%	5	→
埼玉県	76.5	117.7	41.2	4	53.9%	1	→
千葉県	71.7	108.2	36.6	5	51.0%	2	→
愛知県	81.7	116.6	34.9	6	42.8%	4	
高知県	12.7	14.9	2.2	42	17.0%	39	
佐賀県	12.2	14.3	2.1	43	17.2%	38	
秋田県	18.8	20.5	1.7	44	9.2%	46	
山形県	19.0	20.7	1.7	45	8.8%	47	
鳥取県	9.0	10.5	1.4	46	16.0%	42	
島根県	12.3	13.7	1.4	47	11.2%	44	
全国	1,645.8	2,178.6	532.7		32.4%		

(出所) 日本創成会議・人口減少問題検討分科会「ストップ少子化・地方元気戦略」より。